

いいざか

<地区人口と世帯数>

男 10,270人 女 10,464人
計 20,734人
世帯数：8,561世帯
(12月1日現在)

2020

1月号

飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所飯坂支所
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11
☎542-2111 ㊟541-2208

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいいたします。

飯坂方部民生児童委員協議会委嘱状伝達式

去る11月28日、ホテル聚楽において飯坂方部民生児童委員協議会委嘱状伝達式が執り行われました。今年度が一斉改選期であり、飯坂方部の59名の民生児童委員に飯坂支所長から委嘱状が伝達され12月1日付で新体制となりました。



地域福祉に関する地区懇談会を開催しました

去る11月22日、福島市が主催する「飯坂方部地域福祉に関する地区懇談会」が開催されました。60名が参加し、地域福祉に関する諸問題について、飯坂、平野、中野、湯野、東湯野、茂庭、各地区ごとに班編成し、討議を行い、地区の課題を探りました。皆様の貴重な意見が市政施策に反映されます。



道路の除雪にご理解とご協力をお願いします

積雪時の道路通行を確保するため、除雪車や凍結防止剤散布車が作業します。主に交通量の少ない深夜から早朝に作業しますが、大雪や明け方に降ったときは、除雪が間に合わない場合がありますので、ご理解をお願いします。

- 作業中の除雪車に近づかない
- 路上駐車はしない
- 道路に雪を出さないで
- 側溝へ雪を捨てないで



<問い合わせ先>

【飯坂方部の市道】

平日の日中：飯坂支所 経済建設係 ☎542-2111

平日の夜間・土日祝日：市役所(代表) ☎535-1111

【県道・国道399号】県北建設事務所管理課 ☎521-2529

【国道4号】福島国道維持出張所 ☎546-0524

【国道13号】栗子国道維持出張所 ☎0238-34-2221

飯坂方部老人クラブ連合会 親善輪投げ大会

去る11月20日、学習センター多目的ホールにおいて、飯坂方部老人クラブ連合会(小倉正子会長)による第20回親善輪投げ大会が開催されました。単純なゲームでも、いざやってみると熱が入る面白いスポーツです。皆で楽しいひと時を過ごしました。

<結果>

- | | | |
|------|-----|------------|
| 団体の部 | 優勝 | 飯坂第四寿会B |
| | 準優勝 | 飯坂町中野上組寿会A |
| | 第三位 | 飯坂第一寿会A |
| 男性の部 | 優勝 | 山田 鐵男 |
| | 準優勝 | 高橋 文雄 |
| | 第三位 | 阿部 繁 |
| 女性の部 | 優勝 | 山田 寿子 |
| | 準優勝 | 岩城 政子 |
| | 第三位 | 渡辺登志子 |



笑顔つなぐまち交流事業「友愛グラウンドゴルフ大会」を開催しました

飯坂復興公営住宅の方々と地区の親睦を深める、「友愛グラウンドゴルフ大会」が、去る11月16日、支所多目的広場で行われました。福島市パークゴルフ協会飯坂支部の皆様のご指導により、笑顔がこぼれる熱戦が繰り広げられました。

<結果>

- | | | |
|------|-----|-------|
| 男性の部 | 優勝 | 須藤 一男 |
| | 準優勝 | 穴戸 一之 |
| | 第三位 | 佐藤 童一 |
| 女性の部 | 優勝 | 木村リキ子 |
| | 準優勝 | 渡辺アヤ子 |
| | 第三位 | 山田 寿子 |



飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11
☎542-2122 ☒542-2153

新年明けましておめでとうございます
昨年中は大変お世話になりました。本年も学習センターが、地域の皆様に、学びと交流の場として活用いただけますように職員一同努力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

市民学校 ワカサギ釣り体験教室

冬の風物詩“ワカサギ釣り”を体験してみませんか!! 氷上でもドーム船なので暖かく快適に釣りができます。現地までのバス送迎とインストラクターの指導もつので、初心者の方でも安心して参加できます。親子での参加も大歓迎です。

- ◇日 程 令和2年2月8日(土) ◇場 所 桧原湖「やませドーム船」
- ◇予定時間 飯坂学習センター玄関前 午前6時集合 午後5時頃解散予定
※マイクロバスで移動します
- ◇定員・対象 20名(初心者対象、高校生以下は保護者の同伴が必要です)
- ◇参加費 7,000円(中学生以下は4,000円)(施設使用料、バス代等含む)
- ◇準備物 釣り道具、昼食、防寒着など(※道具は有料でレンタル可)
- ◇申込み 1月24日(金)までに参加費を添えて直接飯坂学習センターへ申し込んでください。定員になり次第締め切らせて頂きます。

季節の行事

飾り恵方巻づくり&おはなし会

- ◇日 時 令和2年2月2日(日)
9時30分～正午
- ◇会 場 飯坂学習センター 実習室
- ◇講 師 米粉研究家 安田 養 先生
飯坂子どもの本の会「たんぼぼ」
- ◇対 象 小学生までの親子
- ◇定 員 10組(先着順)
- ◇参加費 1組 800円
- ◇準備物 エプロン、三角巾、あれば巻きす
- ◇申込み 1月8日(水)から飯坂学習センターにて受け付けます。

第63回飯坂総合スポーツ祭結果

- ◇家庭バレーボール大会
優 勝：飯坂地区体協 準優勝：平野地区体協 A
第3位：湯野地区体協 A、湯野地区体協 B
- ◇卓球大会
【団体の部】優 勝：湯野地区体協 A 準優勝：平野地区体協 A
第3位：平野地区体協 B
【個人の部】一般男子シングルス
優 勝：佐藤 篤(湯野 A) 準優勝：西方圭一郎(湯野 B)
一般女子シングルス
優 勝：小幡 隆子(湯野 A) 準優勝：高橋 加奈(平野 A)
壮年男子シングルス
優 勝：渡部 裕二(平野 A) 準優勝：佐藤 美弘(湯野 A)
- ◇グラウンドゴルフ大会
【団体戦】優 勝：平野地区体協 準優勝：飯坂地区体協
【個人戦】男子の部
優 勝：菊嶋 健一(平野) 準優勝：佐藤 國雄(平野)
第3位：加藤 利吉(飯坂)
女子の部
優 勝：山田 寿子(飯坂) 準優勝：菅野 妙(平野)
第3位：斎藤由里子(平野)
- ◇ソフトボール大会 雨のため中止。

第7回新春健康麻雀大会 参加募集

下記により第7回「新春健康麻雀大会」を開催します。みなさんと和気あいあいと楽しく健康麻雀を楽しみたいと思いますので、奮ってご参加ください。

- ◇日 時 令和2年1月24日(金) 10時～16時(受付9時40分)
- ◇会 場 飯坂学習センター研修室Ⅱ(2階)
- ◇対 象 原則として市内に在住・勤務する一般成人 28名
- ◇競技方法 半荘4回戦。半荘60分打ち切り。
抽選で対戦相手を決定します。
- ◇参加費 300円(通信費、賞状、メダル代等)
- ◇申込み 1月8日(水)午前10時より受付開始。
参加費を添えて直接飯坂学習センターへ申し込んでください。定員になり次第締め切ります。なお、電話での受付及び一人で複数人の申込みはできません。

= お知らせ =

令和2年1月4日(土)は施設点検のため、多目的ホールの個人使用ができません。また、令和2年1月7日(火)は定期清掃のため、図書室・ワークスペースも含め終日全館使用できません。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

♡ 図書室からのお知らせ ♡

☆おはなしひろば

日 時 / 1月12日(日) 午前11時から(対象は4歳児～小学生)
テーマ / 「ねずみ」

場 所 / 飯坂学習センター 1階 和室

☆おひざにだっこのおはなし会

日 時 / 1月9日(木) 午前10時30分から(対象は0～3歳児とその保護者)
場 所 / 飯坂学習センター 1階 和室

移動図書館 しのび号



| | | |
|-------|------|-------------|
| 飯 坂 小 | 1/30 | 14:50～15:30 |
| 中 野 小 | 1/23 | 13:10～13:50 |
| 平 野 小 | 1/20 | 13:00～13:40 |
| 湯 野 小 | 1/30 | 13:00～13:30 |
| 東湯野小 | 1/23 | 10:00～10:30 |
| 茂庭出張所 | 1/30 | 14:00～14:25 |

1月の学級活動行事

- ☆ももちゃんクラブ
23日(木) 読み聞かせ
 - ☆遊びのがっこう
26日(日) 雪遊び
 - ☆女性スクールはなももコース
20日(月) 洋菓子づくり
 - ☆女性スクールよざくらコース
22日(水) 茶道体験
 - ☆女性スクールぎんなんコース
16日(木) 歯の健康講話
- ※上記行事は、各学級生を対象としています。
これら活動の間合せは学習センターまでどうぞ!

飯坂町歴史再発見

No.21 『飯坂温泉を訪れた人びと』

飯坂史跡保存会
理事 安齋鉄夫

飯坂に温泉が湧くこといつ頃から知られていたのでしょうか。鯖湖湯に日本武尊が、波来湯には坂上田村麻呂が入湯したというは確証のない伝説ですが、鎌倉時代の歴史書「吾妻鑑」に信夫庄司佐藤基治が湯の庄司と呼ばれたと書かれていますので、この頃には湯の里として知られていたのでしょうか。ほかに古い記録としては、伊達政宗が大森城に滞在中に飯坂から運ばせたお湯を浴びたことが伊達家の記録に残されているようです。松尾芭蕉が奥の細道の旅で飯坂を訪れて「いでゆあれば湯に入りて宿をかるに」と書いたのは元禄2(1689)年のことですが、同じ頃に福島藩主や重臣が飯坂で湯治をした記録があります。寛政12(1800)年に白河藩主の松平定信が領地視察として逗留したのには持病の湯治の目的もあったようです。明治になってからは森鴎外や正岡子規が飯坂を訪れ、その後も多数の文人が飯坂温泉の様子を作品に残しています。今回は松尾芭蕉の飯坂訪問について紹介します。